

男子第二部

準決勝戦

ひらた整骨院クラブ 0 - 4 日本エースサポート

(先鋒) 上園 義明	すくい投	合田 大二郎 3段
(次鋒) 平田 和義 5段	引分	正木 一将 4段
(中堅) 大西 浩人 3段	(指導 2) ⊖	中島 石積 3段
(副将) 寺田 雅人 3段	腕挫十字固	森上 友揮 2段
(大将) 滝澤 順 4段	小外掛	三浦 翔平 3段

ホンダ熊本 1 - 3 日経サービス

(先鋒) 平江 勝 2段	送足払	一色 謙作 2段
(次鋒) 矢田 晃一郎 3段	袖釣込腰	森安 義次 2段
(中堅) 富岡 良 3段	優勢勝 ⊖	折田 雄介 2段
(副将) 中馬場 慎剛 3段	引分	湯田 裕介 3段
(大将) 山本 和博 5段	内股	尾見谷 竜一 3段

決勝戦

決勝戦は、日本エースサポート対日経サービス戦。共に決勝戦初進出、大阪のチーム同士の対戦となった。

先鋒戦。共に左組みの両者、試合は日本エースサポートの合田が日経サービスの一色に圧力を掛けて進むが、攻める合田に2分46秒、袖口指導。しかし、合田は猶も一色に圧力を加え、残り28秒、大外刈から逃れる一色の腕を制して寝技に持ち込み、最後は袈裟固で押さえ一本勝。

次鋒戦。左右のケンカ組み手。1分34秒、変形の組み手に拘り、組み合わない日本エースサポートの正木に指導1。続く1分55秒には、日経サービスの森安が組み際に片襟での体落で有効を奪う。

中堅戦。日本エースサポートの中島は右、日経サービス折田は左のケンカ組み手。両者互角にしのぎ合う中、1分56秒に折田に袖口指導。しかし、残り34秒、折田は右のフェイントで中島に足を大きく踏み出させ、小外掛で身体を浴びせ技ありを奪う。

副将戦。左右のケンカ組み手の両者の対戦。1分49秒、技の出ない湯田に指導1。2分丁度には森上が湯田の内股を潰して横四方固で押え込むも、湯田は巧みに逃れる。その後、攻撃のない両者にそれぞれ指導1、指導2が与えられ、日本エースサポートが内容差で再びリードを奪う。

大将戦。日本エースサポート三浦右組み、日経サービス尾見谷左組み、巨漢同士が雌雄を決する一戦も、三浦が尾見谷を押え、その瞬間尾見谷が逃れる場面が唯一の見せ場。その後は両者組み手争いに終始し、両者指導1のままブザー。日経サービスは再逆転を果たせず涙飲む。

結果、決勝戦進出の2チームが、晴れて来年の第50回記念大会の第1部昇格を果たした。

日本エースサポート - 2 日経サービス

(先鋒) 合田 大二郎 3段	袈裟固	一色 謙作 2段
(次鋒) 正木 一将 4段	優勢勝 ⊖	森安 義次 2段
(中堅) 中島 石積 3段	優勢勝 ⊖	折田 裕介 2段
(副将) 森上 友揮 2段 ⊖ (指導2)		湯田 裕介 3段
(大将) 三浦 翔平 3段	引分	尾見谷 竜一 3段